

エアバルーン

岩盤に強く、
電柱穴掘削後の
埋戻し作業が不要。

For temporary backfilling after excavation!



Air Balloon
Shimizu Kangyo Co.

電柱工事用エアバルーン

寸法 Φ500× 2,300mm



価格¥120,000（税抜）

バルーンの設置 ※下記写真のバルブカバーの形状（丸形）は旧タイプとなります。（現タイプ：角形）



1) 掘削完了後、穴底にエアバルーンが当たるまで入れる。



2) 持ち手を広げバルブカバーを外す。



3) バルブは2段ネジとなっており、1段目のキャップネジを外す。



4) エアを入れバルーンを膨らませる。
バルブは逆止弁の為、エアが抜けない構造。



5) エア注入後、キャップネジを取付け、バルブカバーをする。
（※現在のバルブカバーの形状は、角形形状となっております。）



6) エコボールを入れて地面との段差を無くす。

バルーンの撤収



1) 建柱の際、エコボールを取り除く。



2) バルブカバーを外す。



3) バルブ2段目のネジを緩めエアを抜く。



4) バルーンを抜き取り、再度掘削深度を測定。